



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



NLP 3rd、見事達成。第1号！心あたたかな送る会に。

— Change (変革) , Challenge (挑戦) , Continue (継続) —

昨日、嬉しいことがありました。NSLⅢ第1号が誕生しました。何が嬉しいのか、それは、正に、自分から取り組んでくれたということです。しんどいこと、面倒くさいことに対しては、どうしても人は、「できない理由を考えがち」になります。私もそうです。「疲れていたから・・・」「どうしてもしないといけないことがあったから・・・」「しようと思っていたのだけれど・・・」「明日からでいいか・・・」等々、色々と自分にとって都合のいい理由を考えては、出来なかった、しなかったことを自分のせいではないかのように考えたり、思ったりしがちです。人間は、本当に意志の弱い存在だと思います。そこを「よし、やろう！」という気持ちで、取り組んだ児童は、大変素晴らしいと思います。一人でも二人でも、続く人が出てきて欲しいと願っています。「絶対。達成するぞ！」そんな勢いを、漲るパワーを、感じさせる子供達の姿に期待を寄せているところです。私が「NLP、どうですか？進んでる？」と聞くと、「半分できたよ。」「もう少しです。」と応えてくれる子供達があります。ご家庭におかれましては是非、「しっかりね。」「ファイト！」等、力強い声援をよろしくお願い申し上げます。

さて、今週の始めは暖かいなと思っていたら、この2、3日、ぐっと冷え込みました。春に向かって明らかに季節は動いていますが、寒さもまだまだあるようですね。体調管理をしっかりと、日々、過ごしていきたいものです。政府が、兵庫県等15道府県についてのまん延防止等重点措置の延長の方針を固めたとの報道がありました。3月6日まで延長される見通しとなりました。この新型コロナウイルス感染症との闘いはまだまだ続きます。私達ができること、それは、日々の感染対策の徹底、諦めず、

地道に取り組んでいくことです。そして、「誰もが濃厚接触者、感染者となり得ること」を認識し、決して、その方達への「偏見や差別を許さない」という強く、確固たる信念をもつことが大切なことです。長期化すると大切なことを忘れて、気持ちが緩んだりします。絶えず緊張して、張り詰めてはいけませんが、重要なところは押さえておきたいものです。

今、子供達は、来週末25日の6年生を送る会に向けて、様々な準備を始めています。今までお世話になった6年生へ、各学年の子供達は、どんな形で、どんな思いを伝えるのでしょうか。1年生から3年生までは、卒業式には出席しないので、この送る会が6年生への思いをしっかりと伝える場となります。本校では、なかよし班（全校縦割り班）活動がとても充実しています。朝の校門では、小さい学年の子供達が、ペアの6年生が登校してくるのを楽しみに待っている姿をよく見かけます。様々な活動を通して、6年生が、小さい子供達の心の中にしっかりと住んでいるのです。やはり、人は、人とのふれあい、接点をもつことにより大きく成長するものと思います。今の6年生達が築いてきたこのあたたかな人間関係が、中番小学校の子供達にとって、とても素晴らしいものであり、貴重な財産となっているものと思います。そして、何より、子供達にとって、価値があり、値打ちのある伝統的な活動として、この中番小学校に脈々と根付いていることを大変嬉しく思っています。6年生を送る会が、全校生にとって、心豊かな教育活動になることを心から願っています。

寒暖差が激しく体調を崩しやすい時期、水分補給、十分な睡眠、栄養バランスの摂れた食事、適度な運動、排便、起床時刻の規則化等、**基本的な生活リズムが大切です。**また、感染症対策では、「恐れず、正しく、適切に」対応し、感染症対策（朝の検温、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、3密回避等）を徹底します。保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。